

エイジレス・ライフ実践事例及び 社会参加活動事例

エイジレス・ライフ（年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送ること）を実践している高齢者の事例や、地域で社会参加活動を積極的に行っているグループ等を表章し、広く紹介する事業です。

※この事業は高齢者の活動事例を紹介することが主眼であり「表彰」ではありません。

令和3年度受章事例



菊池 博さん（静岡県三島市）

貧困であえいでいる一人のお母さんと知り合いになり、「母子家庭で満足な食事がとれていない」状況を目の当たりにした。このことをきっかけに地域の人たちとボランティアグループ「たまごの会」を立ち上げ、食糧支援を継続。現在は、母子家庭にとどまらず、生活の苦しい家庭や他のNGOと協力して外国人労働者への食料支援も実施している。

敏&ドリームバンド（佐賀県佐賀市）

シニアの生涯学習講座「ゆめさが大学」の一環で結成されたグループで、高齢者施設への訪問や公民館でのイベントに出演。コロナ禍により出演予定の行事が全て延期に。このような中、オンラインで高齢者施設と繋がり、演奏や手品、健康体操を披露。演目の歌詞カードの配布や、手拍子を取り入れた演出など、双方向性のあるやりとりを実現できるよう工夫を凝らした。新たな形での活動を今後も続けていくために、オンライン機器の使い方についても勉強中。



事例の紹介等について

- ・「老人の日」（9月15日）の前後に内閣府で記者発表・内閣府のホームページで事例を紹介
- ・内閣府特命担当大臣名の書状と楯を授与

↓ 事業の詳細は内閣府ホームページから ↓

https://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/age_list_all.htm